いしかり市民カレッジ
応援します、生涯学習 ― ふえる知識と仲間の輪
令和４年７月１日発行
あい風通信
53号
（学びのスタンプ通算 60 号）

7～9 月の講座紹介　魅力ある講座が続きます

主催講座

講座６「気象変動と私たちの生活」　講師　UHB お天気キャスター　気象予報士　菅井　貴子

第１回「気象変動の実態」　日時　７月 ５日(火) 10:30～12:00
第２回「気象変動と防災」　日時　７月 19 日(火) 10:30～12:00
場所　石狩市花川北コミュニティセンター

◇気候は私たちと密接な関わりを持っています。我が国は国土が南北に長くまた島国であることが独特で特徴的な気候を生み出しているといわれています。この講座ではそのような気候について学ぶとともにノーベル物理学賞を受賞した真鍋淑郎先生の気候変化モデルの内容にも言及いただきます。

講座７「伊達邦直が北海道移住を決め聚富を経てなぜ当別に至ったか」

写真は伊達邦直

第１回「伊達邦直と主従一行の当別入植までの苦悩」　講師　石狩市郷土研究会会長　村山　耀一
日時　７月 15 日(金) 10：30～12：00
第２回「小説「石狩川」を題材にした映画『大地の侍』の上映」　北海道農業企業化研究所（HAL 財団）提供
日時　８月 ２日(火) 10：00～12：00
場所　石狩市花川北コミュニティセンター　★２回目「映画上映」は日時が変更になっていますのでご注意下さい。
第３回「見学学習　(伊達邦直一行聚富への移住そして当別へ)」
日時　８月 ９日 (火)　9:00～15:30　　＊弁当持参
場所　聚富　当別神社　当別伊達記念館　伊達邸別館　東裏墓地　他
集合　石狩市民図書館　バス出発 9:00　ガイド　村山 耀一 当別町ガイドボランティアの会

◇明治４年旧暦４月、戊辰戦争で新政府軍に敗れた仙台藩・岩出山伊達家 10 代当主の伊達邦直が藩士 180 名ほどを救済するため北海道開拓の道を選び、厚田郡聚富に入植・移住しました。今回の講座では聚富移住までの経緯と最終的に当別の地に決めるまでの苦難の状況を講演と映画、見学学習の３講座で学びます。

講座８「変貌する秋鮭漁業環境を生き抜く」

秋鮭漁

第１回「世界のサケマス需給動向と北海道の秋鮭漁業の現状と課題」
講師　北海道漁業協同組合連合会　販売第２部長　鳥毛 康成
日時　８月 19 日(金)10:30～12:00　場所 石狩市花川北コミュニティセンター
第２回「石狩の秋鮭とともに～水産加工・販売 60 年余の取り組み～」
講師　佐藤水産(株)　名誉副会長・特別技術顧問　太田 義晴
日時　８月 24 日(水) 10:30～12:00　場所 石狩市花川北コミュニティセンター
第３回「見学学習　(石狩湾漁業協同組合・国立研究開発法人水産研究・教育機構千歳さけますの森さけます情報館)」
日時　９月 27 日(火) 8:30～17:00　集合 石狩市民図書館　バス出発　8:30

◇名実ともに資源管理型漁業の優等生として発展してきた秋鮭漁業は近年、水揚が激減するなど大きな課題を抱えています。国内外のサケマス需給動向と関係者の様々な取り組み、石狩の秋鮭とともに成長してきた地元企業の戦略、そして浜の状況さらには孵化放流事業ついて総合的に学ぶことで、石狩遺産のひとつでもある「秋鮭」漁業の今を考えます。

市民カレッジデータ
（６月 20 日現在）
○登録者～１３２人
○連携団体～104 団体

ロゴ制作者
丸山英里子さん

講座 9「北海道の森林・林業・木材産業の歴史と現状」

第 1 回「北海道の森林・林業・木材産業の歴史」　日時　8 月 31 日(水) 10：30～12：00
第 2 回「北海道の森林・林業・木材産業の現在と未来に向けた取組」　日時　9 月 7 日(水) 10：30～12：00
講師　北海道水産林務部総務課職員　場所　石狩市花川北コミュニティセンター
第 3 回「見学学習(林業試験場)」日時　9 月 13 日(火) 9：00～17：00
場所　北海道立林業試験場　緑化樹センター他(美唄市)
集合　石狩市民図書館　バス出発　9:00　＊弁当持参

◇本格的な北海道の開拓が始まってから 150 年、薪として、住宅や土木の資材として、豊かな森から産出される木材が北海道の発展を支えてきました。戦時中の過剰な伐採により荒廃した森林に戦後植えられた人工林が利用期を迎え、北海道の森づくりは新たなステージに入っています。この講座ではこうした森林関連産業の歴史と現状を学びます。

講座 10「水惑星の起源を探る火星衛星探査計画 MMX」

講師　北海道大学大学院理学研究院教授　倉本　圭
日時　8 月 16 日(火) 10：30～12：00
※講師等の都合により開催日がお盆となりました。ご理解ください。
場所　石狩市花川北コミュニティセンター

◇地球によく似た環境を持つ火星。2024 年に予定されている MMX 計画は、火星の月の一つフォボス(衛星)から試料を持ち帰り、太古の火星に大気と水がいつどのようにもたらされたのか、その後の変遷と地球外微生物はいるのかなどの問いに挑みます。

まちの先生企画講座

講座 2　「石狩の海で拾える宝石 メノウを知ろう」　講師　三戸 裕子

第 1 回「石狩市の海で拾える漂着物」　日時　9 月 3 日(土)　13：30～15：00
第 2 回「メノウ採集」　日時　9 月 17 日(土)　9：00～13：00
集合　石狩市民図書館　バス出発　9:00
第 3 回「メノウ研磨実習」　日時　10 月 1 日(土)　13：30～15：00
場所　1 回目、3 回目は石狩市民図書館　2 回目はバス移動(長靴、野外を歩ける服装)
定員　15 名　※3 回目のみ耐水ヤスリ代 600 円

◇知っていましたか？石狩の海には海産物の外にも魅力がいっぱいあることを。講座では、その魅力のひとつ海の宝石と云われる「メノウ」を取り上げます。自分で採集したメノウを丁寧に磨いてあなたの宝物にしませんか？

いしかり市民カレッジの新事務局の紹介です

今年度の市民カレッジ事務局は課長の斉藤を含む職員 6 名で担当いたします。コロナ禍で様々な制限はありますが、皆さんが学び続けられるよう準備してまいりますので一年間よろしくお願いいたします。

ニューフェイス　大澤　芽(おおさわ　めい) ひと言ご挨拶
初めまして。４月に入庁いたしました。カレッジでは会計と「あい風通信～お知らせ版～」の作成を担当しております。先日、初めて講座を見学しましたが、受講生の皆さんの真剣な姿勢に感銘を受けました。今後も皆さんから勉強させていただくことが多々あるとは思いますが、どうか温かい目で見守っていただければ幸いです。

☆事務局が石狩市民図書館へ移転します　～詳細は別紙「お知らせ版」をご覧ください

受講者の声

講座終了時に受講者の皆さんからいただいた
感想・ご意見の一部を要約して紹介しています。

主催講座１「石狩遺産を知ろう」２回

「『言っちゃ悪いけど、石狩って何もないね』ドライブしていた時に札幌の友人に言われた言葉です。くやしいけれど、石狩に住みながら石狩の海しか思いつかない私は返す言葉がありませんでした。市民カレッジの講座を受けて石狩にもたくさんの遺産があるのですね。全部を理解するのは難しいけれど一つ二つを説明できるほどに理解し、石狩を自慢してやりたいです」
「石狩遺産、知らない事ばかり！"へえー"を増やしたいと思いました。石狩に国定公園？知らなかったです」

主催講座２「私たちの身近な野鳥との共生を考える」３回

「石狩にも多くの野鳥がいることがわかりました。野鳥観察に興味がわいてきました。機会があればやってみたいと思いました。まずは手元に双眼鏡を持って歩くようにしたいと思います」「カラスの生態がよく理解できました。特に繁殖期やゴミ出しの参考になった」「おだやかで心地よい浜風に吹かれながらの探鳥散策は心に残る講座となりました。講師のお話も楽しいものでしたし、何よりも私自身が閉塞感から開放されて、鳥と共に草原の豊かさを楽しむ時間となりました」「フィールドスコープの映像がすばらしく鮮やかでした」

主催講座３「世界遺産となった北海道・北東北の縄文遺産群」２回

「世界遺産の３つの貝塚、地元の学芸員の分かりやすい説明で、貝塚が単なるゴミ捨て場ではなく、大切な祈りの場であったことがよくわかりました。楽しく見学させていただき感謝します」「待ってました！世界遺産登録の立役者阿部氏の登場。登録までの長い道のりそしてこれからもっともっと広め理解を得る活動が必要になると思っています。精神と意義等々縄文の象徴としての赤、黒、緑色について生命再生の話はやはり興味深いものでした。自然との共生の精神を大切にしていきたいものです」

主催講座４「国際データ通信網と北海道」１回目のコメントのみ掲載

「現代生活の中で避けては通れない通信システムについて学ぶ機会が持てた事を大変良かったと思いました。ほぼ分かっていない事ばかり、難しい話題ではありまし たが認識を深める第一歩になった気がします。講師の先生への関心もあり２回、３回と楽しみにしています」「海底ケーブルがなぜ必要かがよくわかりました。国々が協力し合って少しでも早い敷設を！今後データ量が多くなると思いますので石狩にデータセンターを！」

～新しくスタッフになりました～池田育子です

４月よりいしかり市民カレッジ運営委員会に入れていただく事になりました。札幌で活動していましたが、コロナで３年程休んでいました。地元の石狩で活動したいと思っている時にお誘いいただきありがとうございました。精一杯、頑張りますので宜しくお願い致します。
またこの度、まちの先生講座で 10 月 21 日(金)、11 月 4 日(金)にタイルクラフト講座を開催することになりました。どうぞ気軽にお越しください。お待ちしています。

年度更新はお早めにお願いいたします！

年度更新のお済みでない方は、早めに更新手続きをお願いいたします。
なお、事務局の社会教育課は石狩市民図書館へ移動しますが、更新はできるだけ講座会場で手続き頂くか 52 号に同封しました「ゆうちょ銀行」の振込用紙でお振込みください。

ひろば

ISHIKARI CITIZEN'S COLLEGE

チョコっと いしかり学 ≪20≫

石狩遺産について（第８回）

「石狩遺産」で地元の宝を語り継ぐ～厚田のニシン文化

石狩遺産プロジェクトM 会長　安田　秀司

2018年4月の「道の駅石狩『あいろーど厚田』」のオープン以来、石狩市における観光客訪問者数では道の駅が独走しており、北海道全体で現在129ある道の駅の中でも景観ランク２位に選ばれるなど、人気スポットとして定着しました。昨年もコロナ禍ながら30万人以上が訪れています。しかし、厚田の歴史に目を向ければ、そこは明らかに「ニシン文化」の町です。かつてニシン漁最盛期には１万人を超える人々がひしめいていた場所でしたが、今はなかなかその面影を偲ぶことができません。そこで石狩遺産３号「ニシン文化を伝える厚田本村」にぜひ注目して欲しいのです。

石狩遺産のホームページではマップをダウンロードできますが、構成資産として11件（土門家土蔵は残念ながら取壊し）が選ばれており、その範囲はそれほど広くありません。徒歩でも余裕で周れるので、ぜひ一度マップ片手にかつてのニシン文化の雰囲気を味わってみませんか？道の駅からも構成資産の厚田神社は500mほどです。道内有数の大網元だった佐藤松太郎が奉納した石段を踏みしめて、ぜひ参拝を。社殿前で街を見下ろすと厚田川への一本道が見通せます。そこがかつてのメインロードです。境内には「豊漁紀念碑」や「直心館之碑」など味わっていただきたい石碑も立ち並びます。道の駅で夕日の絶景を楽しむ前に「厚田の歴史散歩」で、一歩踏み込んだ石狩を知り、ぜひご自分で語っていただければと思います。石狩遺産は、私たち石狩住民が地元の誇りを語り継ぐことで、未来へ残す地元の宝なのですから。

石狩遺産のURL　https://ishikariheritage.wordpress.com

データから見る石狩 １

これからは石狩の時代？

2022年公示地価の宅地上昇率で石狩市花畔3条1丁目が全国4位（18,800円/㎡、上昇率21.3%）となったことは新聞記事でご存知だと思います。あまり話題になりませんでしたが、花川南8条4丁目も8位（32,000円/㎡、上昇率19.9%）でした。地図を見ると、バス通りに位置し、スーパーがそばにあり、花川南小学校、花川南中学校、石狩南高校が近くにある理想的な地域です。花畔を4位に押し上げた要因と云われるコストコ石狩も車で15分足らず。利便性が地価に与える影響の典型的な例でしょう。札幌市の供給が需に追い付かず、周辺地域に需要が流れているのも一因のようです。

これからは石狩の時代？

ちなみにベスト10はすべて北海道が占めていて、4位（石狩市）、8位（石狩市）、10位（江別市野幌）以外は日本ハムファイターズのエスコンフィールド北海道球場建設地である北広島市です。〔石井滋朗〕

編　集　後　記

◇あい風通信４面コラム「石狩の不思議」シリーズに替わって、今回は「データから見る石狩」を取り上げました。様々な分野の統計をもとに日本（北海道）の他地域との比較で石狩の特徴を探ろうとする試みです。皆さんも情報がございましたら編集委員へお寄せください。

◇暑い夏に向かってマスクの使用は苦痛ですね。マスク着用については政府の対応に変化が見られます。しかしカレッジの講座では従来通りの対策を続けますのでご協力を願いします。（SS）

■発　行　いしかり市民カレッジ運営委員会

編集担当：鈴木、石井、太齋、徳田、西、森

■お問合せ　社会教育課（旧公民館）

石狩市花川北６条１丁目42 TEL＆FAX：0133-74-2249

ホームページ　いしかり市民カレッジ　検索